

東京電力ホールディングス(株)福島第一原子力発電所
2020年度 パフォーマンス向上会議情報(2020年6月9日(火)分)

◆不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2020年6月9日のパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

番号	不適合内容	グレード	発見日
1	【第三セシウム吸着装置監視用ITVでの画像確認不可について】 当直員が第三セシウム吸着装置監視用ITVにて画像が映らないことを確認。 今後調査を行い、対策を検討予定。 水処理Webカメラ用監視PCにて監視可能であるため、監視については問題なし。	GⅢ	6月2日
2	【6号機非常用ディーゼル発電機(B)補機冷却系空気冷却器管束出口温度記録計チャート紙切れについて】 当直員のパトロールにて、6号機非常用ディーゼル発電機(B)補機冷却系空気冷却器管束出口温度記録計のチャート紙切れにより、記録が欠測していることを確認。 6号機非常用ディーゼル発電機(B)は点検のため非待機中であり、当該記録計は機能上、要求されないこと、及び、当該記録計のチャート紙切れ前後の温度を確認したところ、一定で温度変化はないことより、チャート紙切れによる設備への影響はない。	GⅢ	6月4日
3	【旧消防車両駐車場エリア南側駐車場における車両後退時の電柱に取り付けられている照明用BOXへの車両接触について】 協力企業作業員が作業のため、旧消防車両駐車場エリア南側駐車場にて駐車場枠に駐車しようと後退したところ、電柱に取り付けられている照明用BOXは視認していたが、車止めと電柱の距離が短かったことに気づかず、車止めに合わせ駐車したところ電柱に取り付けられている照明用BOXに接触。 車両接触による怪我人はなく、設備にも異常はなかった。	GⅢ	6月5日